

You want it, 欲しければ、自ら取りにいけ。 You go get it.

アメリカ流仕事観とは、「You want it, You go get it.」の考え方から成り立つ。「欲しければ、自ら取りにいけ」。つまり積極的に発言し、行動するものこそが成果を勝ち得ることができるという考え方。日本で良しとされるような会社の歯車として耐えて、黙々と石にかじりついてでもやり抜くという待ちのスタイルでは行動する人に欲しいものをどんどん奪われてしまう。ビジネスの場で取り残されてしまう。だからこそ、アメリカのビジネスマンは、ホームパーティーなどを主催し、積極的に交流の場を設けて、人脈を築く。日本の飲み会のように会社の愚痴を言って、仕事の不満を声高らかにあげて鬱憤を晴らすのではない。強い個性をもった一人のビジネスマンとしてより大きな成果を達成するために、自らのビジョンや仕事をしめし、交流の場で繋がることを目的にしている。カンパニーを守るためではなく、自身のファミリーを守るために、自身の旗をかけて仕事に臨む。テンポアップも強い個が集まった集団です。アメリカ同様に当社にも“残業”という考えも慣習もありません。時間を効率的に使い、最大限の効果を生み出す行動をとることを推奨している当社で、日本流からの脱却を実現してください。アメリカの文化から多くのことを学び、働き方をも変化・進化させることが常勝のスタイルへ繋がっていきます。

